

議事録

日 時	令和 6 年 7 月 9 日（火） 10：00～12：00	
場 所	河内長野市 KICCS 3 階会議室	
議 題	令和 6 年度 第 1 回 河内長野市 UR 南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会	
出席者	推進委員	8 名
	事務局（河内長野市政策企画課）	4 名
	設計 JV（梓設計、現代ランドスケープ）	4 名
資料等	【資料1】 マスター工程表(変更案) 【資料2】 工事工程表（変更案） 【資料3】 変更項目リスト 【資料4】 設計見直し計画検討資料	
議 事	1. 開会 2. 案件 （1）工事入札不調の経緯等報告について説明。 ・ 工事入札不調の経緯と工事再入札スケジュールについて説明。 （2）マスター工程表・工事工程表の変更案を説明。内容は以下の通り。【資料 1,2】 ・ 9 月に工事発注を行い、施工者を選定、2025 年の 1 月から着工とする計画である。 ・ 残土搬出工事は別途分離発注とし、先行して工事を行う。 （3）設計見直し計画（公園）の概要を説明。内容は以下の通り。【資料 3,4】 ・ 回遊園路の舗装材の変更。 ・ バス駐車場の舗装をアスファルトに変更。 ・ ピッチ地盤面高さを 300mm 上げる。 ・ 多目的駐車場の舗装をインターロッキングブロックに変更。 ・ 人研ぎ滑り台の形状を変更。 ・ 公園公衆トイレ A の取りやめ。 ・ 南東側出入り口の取りやめ。 ・ 公園の高木の 7 割を苗木に変更。 ・ 園路沿いの街灯をハイポールに変更。 以下、推進委員会意見を記載 ・ 全体的に 300mm 上げる範囲はどこか。 ・ 園路はコンクリート舗装以外の案はないのか。夏の温度上昇が懸念される。 ・ 多目的広場の舗装について、ピロティも人工芝舗装のため、A ゾーンと B ゾーンをつなぐような方向で人工芝をつなげてほしい。 ・ 多目的広場の人工芝は車両重量に耐えられるのか。 ・ 照明ポールはどの程度の高さなのか。	

- ・ A ゾーンのトイレが少ないのではないか。試合日には移動トイレ棟を設置するなど、運営と併せて工夫をしていただきたい。
- ・ 園路の舗装変更によって滑りが起こりにくいような配慮をしていただきたい。
- ・ コンクリート舗装は竣工時に白色が強すぎるため、炭を混ぜて色をグレーに近づける等の工夫をしていただきたい。
- ・ 芝生とコンクリート舗装の境が縁石なしで納められるのはデザインの良いと思われる。
- ・ コンクリート舗装の目地はどの程度の間隔で入るのか。目地をなるべく少なくする方が良いと思われる。また目地に芝を植える等の工夫があると良いと思われる。

(JV より回答)

- ・ 300mm 上がる部分として、園路部分のレベルは上がり、ピッチの高さが上がる計画である。ピッチ回りの芝生の傾斜が大きくなっているのは、段床のレベルを調整した影響である。
- ・ 園路舗装材は金銭的な面を考慮して採用させていただいている。今後継続検討させていただく。
- ・ 多目的広場の舗装はパターンを出して検討させていただく。また歩道と多目的広場をつなぐ階段の印象が強すぎるので、植栽帯を入れる等、減額とデザインを鑑みながら検討をする。
- ・ 多目的広場の人工芝は車両が踏んでも耐えられる製品を採用している。
- ・ ハイボール照明は 3.5m の高さである。
- ・ 管理棟の両側にトイレを設置しており、試合時等はそのトイレを利用させていただく計画である。

(4) 設計見直し計画（建築）の概要を説明。内容は以下の通り。【資料 3,4】

- ・ ピロティ天井木ルーバーを取りやめる。
- ・ 駐車場側の庇木ルーバーの木を 40%減らす。
- ・ 屋上のパーゴラ木ルーバーの木を 40%減らし、中央 3 スパン以外のパーゴラを中止。
- ・ 屋上ウッドデッキの中止。
- ・ 屋上スタンプコンクリートを押えコンクリートに変更。
- ・ 会議室 2,3 の天井の木ルーバーを取りやめ。
- ・ 会議室 2,3 のイースターカーテンを FIX 窓+ 出入口 2 か所に変更。
- ・ 中央 3 スパンのサッカーコート側庇の取りやめ。
- ・ サッカーコート照明中を一本柱に変更。
- ・ メインスタンドの段床レベルを変更。
- ・ メインスタンドを 1,000 席確保し縮小。
- ・ 公園公衆トイレ B の洗面カウンター前のルーバーを取りやめ
- ・ 管理棟両サイドの RC 造躯体の擁壁化と内部埋め戻し

	以下、推進委員会意見を記載 ・ 照明柱が１本になった場合、強度や必要照度は確保できているのか。 ・ 会議室とピロティは隣接している室のため、天井はなるべく同一デザインで整備してほしい。 ・ 庇の端部はデザインの的にも端部まで連続していた方が良いと思われるが、なぜ難しいのか。 ・ 屋上パーゴラは将来ルーバーを設置することも考慮してフレームだけでも残した方がよいのではないか。全体のシルエットとしても水平性が強調されてよいと思われる。 ・ トイレの外観の色彩が暗すぎるのではないか。 ・ トイレ前のベンチはバスを待つ人のためにも残していただきたい。 ・ キュービクル置き場に扉は必要なのではないか。またコンクリート壁の場合、色彩についても検討してほしい。 ・ メインスタンド最前面の侵入防止柵について、広告や横断幕等の設置はスチール製手摺でも設置可能なため、コンクリート壁を立ち上げる必要はないと思われる。 ・ ピロティ天井の木は４０％減でも残してほしい。 ・ ピロティのサッシは中心のみFIX窓にするなど、さらなる検討をしてほしい。 (ＪＶより回答) ・ 照明柱は強度、照度共に原設計と変わらず確保する計画である。 ・ 管理棟南北のRC造部分を擁壁化した場合、工作物申請が必要となるが、その場合意匠的な庇を付けられる可能性が経験上低いからである。大阪府建築指導課と協議を行っていないため、今後協議予定である。 ・ 色彩について緑が映えるようにモノトーン調で表現しているが、今後サンプルをお持ちさせていただきながらご相談させていただきたい。 ・ キュービクル置き場にはメンテナンス用の扉を設置予定である。 ３．閉会 以上
--	--